

今月の相談コーナー 10月

相談内容	日 時	場 所	内 容 等	相 談 員	問 合 せ
行政相談	26日(火) 13:30～ 15:30	コミュニティセ ンター城里	内容／行政サービスに関す ることなど	行政相談委員	総務課(内線222) ☎029-288-3111
人権相談	27日(水) 10:00～ 15:00	コミュニティセ ンター城里	内容／いじめ、体罰、差別、 離婚、相続、金銭貸借、借地 借家、近隣トラブルなど	人権擁護委員	健康福祉課 ☎029-240-6550
消費生活相談	毎週水曜日 9:00～ 16:00	産業振興課	内容／悪質商法や多重債務 などの消費者トラブル ※事前に電話で申し込み	消費生活相談 員	産業振興課 ☎029-288-3111 (内線381)
	6日(水) 10:00～ 12:00	コミュニティセ ンター城里		弁護士	
教育相談	毎週月曜日 13:00～ 17:00	常北公民館	※電話(☎029-288-2409)、 メール(✉soudan@town. shirosato.lg.jp)での相談 も受け付けています	町の教育相談 員	教育委員会事務局 ☎029-288-3135
心配ごと相談	13日(水) 27日(水) 10:00～ 12:00	コミュニティセ ンター城里	内容／家庭内の心配ごと、 交通事故、結婚、離婚、 遺産相続、土地問題など	町の相談員、 弁護士	社会福祉協議会 ☎029-288-7013

俳句

無縁仏露けく両手合はせけり
高橋 芦江
縦横に水路の走り曼珠沙華
鯉洲 寿美恵
台風過ぎ川底石まで洗はれて
森 静江
豊作の色を集めて谷津田なり
いそべきよ
丁寧な挽ぐ秋茄子に棘のあり
飯村 昭子
夕蟬や灯る家紋の「下り藤」
今瀬 多代美
緑化壁蔓の勢ひ白グーヤ
田所 厚子
ぐつぐつと眠り故郷の大稲穂
竹内 幸子

文芸しるさと

短歌

戸を繰れば若葉にもやのかか
る空清しと仰ぐ朝のひととき
杉山 みちこ
息や孫の贈りくれたるランの
鉢双手に余る心のこもる品々
宮本 ふみ江
満月の上りゆく空この宵も夕
餉の仕度なしつつ仰ぐ
所 美恵子
訪ふ吾を待ちて母在りしこの
部屋に今日は初盆の提灯点る
渡辺 千紗子
四照花の白さよ梅雨空へ
さ庭明るくかがやきを増す
青柳 京子
立秋すぎても猛暑日つづく年な
りき稲田色づき刈り始むる早稲
秋山 愛子

赤き薔薇食べし鳥なり糞赤し
中野 千賀子
おはようと娘の笑顔涼しかり
高山 ヒサ
括られて白萩塀を越しにけり
仲田 まちゑ
カーテンのやうに朝顔仕立てけり
寺門 孝子
秋高しきらめきて水流れけり
飯田 勇一
秋茄子採る夫の背中に朝日射す
一杉 常子
はるかてふコスモス畑の先の雲
瀬谷 博子
八束穂の垂れし稲刈る口大き
岩下 金司
山越の涼氣に仰ぐ鱗雲
田口 勝元

川柳

桃狩りや会津の山のおのがすみ
東見 登美子
炎天や大瀬の簀は人の波
岩下 美智野
峽谷の田で稲穂の食味猪親子
青木 新三郎
反省もたった三月の伝書鳩
富田 多蔵
夫婦酒尻をさわってつねられる
永井 英陽
人生の生きがい還暦すぎてから
中島 芳春
飛んで来たカブト捕まえ得意顔
山本 隆荘
ねぎ畑土持ち上げて絶好調
飯村 孝一

亡き夫は教え子の内に不幸あ
らば「くじけず生さよ」の手紙
を送りし
山形 式妙
熟れトマト娘に与ふれば「おー
いしい!!」と電話の向かふで感
嘆の声
大森 久子
腰かがめ歩くこの身の真似を
する曾孫の仕草に笑ひ止まらぬ
佐川 あや
連日の炎天続きに耐えられず
一雨ほしいと祈る心で
阿良山 ウメノ
我だけの時間もちたいと思ひ
つつ今日も一日草に追われる
藺部 光子
墓参り通い続けて早や九年春
夏秋冬刻は変らず
富田 欽子
猛暑日も咲き盛りいる百日紅
ましろ紅真昼を彩う
枝 不美

医師のいふお齡のせるを諾へ
ば体の故障は吾れ種蒔きしか
片見 和枝
暑にあえぐ午後のひととき草
むらにはや秋の虫細々と啼く
川上 千代子
いわし雲告げ給いてよ亡き兄
の戦死したる島に終戦の日を
島 愛子
「触れし指」驚きの指」引込め
て孫の訝しむ野のおじぎ草
多田 志保子
物忘れ日毎つりて淋しくも
テレビ、ラジオが目と耳になり
坪井 きよ子
病む兄の心の重さ推し量る術
なく今日も別れて来たり
萩谷 登喜子
長月に入りても猛暑の続く真昼
陸稲刈るコンバインの音響き来
る
富田 佐智子